

さくら

- SAKURA -

令和6年8月1日

NO. 82



はっくつ 魅力^{はっくつ}廿掘! 廿高祭2024

廿日市高等学校

令和6年6月15日(土) 廿日市高校で学校祭の『廿高祭』を行いました。13日(木)に行われた開会式では、軽音楽部、ダンス部、ジャグリング部の発表や、マスコットキャラクターのSACちゃん、URAちゃんのサプライズ登場などで大いに盛り上がりました。一般公開日当日は、各クラスや部活動で仲間とともに準備してきた企画を行いました。来場者に楽しんでもらおうと全力を尽くし、たくさんの廿高生の魅力を“廿掘”してもらえたイベントとなりました。

CONTENTS

主な議案	… 2	議員全員協議会	… 14
一般質問	… 4	意見書・陳情・請願	… 15
議決結果・討論 政務活動費	… 11	議会へ行こう!!	… 16
委員会視察報告	… 12	議会報告会の開催	… 17
環境産業常任委員会	… 13	キラリ! はつかいちの高校生	… 18

6月
定例会

廿日市市の こんなことが決まりました

会期19日間 6月6日～6月24日

今号では
この中から
3つを

Pick up

議案の状況

令和6年度補正予算

一般会計・特別会計 …… 2件

条例案

職員の特殊勤務手当に関する条例
の一部を改正する条例など …… 8件

その他の事案

工事請負契約の締結についてなど …… 6件

報告

専決処分事項など …… 11件

発議

地方財政の充実・強化に関する

意見書など …… 2件

閉会中の継続審査

請願 …… 1件

閉会中の調査

所管事務調査 …… 1件

計31件

Pick up 1

新機能都市開発事業へ 新設の接続路線工事進む

〈議案第63号〉 工事請負契約の締結について

市道堂垣内広池山線は、国道433号線の陽光台（南）交差点から開発中の新機能都市開発事業エリアに接続する新設の路線です。議案となった契約の工事区間については、議員全員協議会で説明のあった「郡塚地区・事業用地の確保について（P14参照）」に隣接する区間となります。

●請負金額

2億5300万円

●請負者

廿日市市佐方本町4番31号

株式会社 松山

代表取締役 松山 龍二

こんな質問が出ました

Q 入札参加が2社しかなく、落札率も100%に近いが問題ないか。

A 参加資格のある会社は15社あるが、設計図書購入が5社で、参加は2社となった。参加・入札条件は適切であり問題は無い。

Q 工事箇所は南側で新たな事業用地の造成が計画されているが、道路工事と造成工事の重なりで無駄は生じないか。

A 道路工事で土を削った後に土羽を形成し、造成工事の設計に合わせて無駄のないように対応する。



Pick up 2

姉妹都市ハワイ郡訪問事業

議会も視察訪問

〈令和6年度一般会計補正予算第2号〉

令和6年4月15日に廿日市市・ハワイ郡との姉妹都市調印式が行われ、それを受けて市行政と議会の代表が本年度ハワイ郡を訪問します。

令和7年度以降に市が実施しようとするハワイ郡との交流事業の内容や予算の審査をする必要があるとして、議長に加え、文教厚生常任委員会（文化・教育）と環境産業常任委員会（商工・観光）から1人ずつを派遣し、事務局1人が随行します。

●議会運営費

姉妹都市ハワイ郡訪問事業委託料	449万4千円
事務費（旅費）追加	11万6千円

反対討論

議会運営委員会では、答礼なら議長1人の参加でよいのでは、という意見もあった。現地視察で得るものはあったとしても、そのための費用が多すぎる。今回の訪問の目的は答礼が主であり、議会からは、議長1人の参加でよい。

賛成討論

ハワイ郡からの訪問団は20名超で、答礼としても議会から議長だけでは礼節を欠く。議員派遣要綱に基づき、ミッションを明確にし、費用節減に努めることで市民の理解を得られる。4人は最低限の人員である。

Pick up 3

児童会管理運営事業

設備費等補助

〈令和6年度一般会計補正予算第2号〉

留守家庭児童会に対する充実を図るため補正予算を追加するものです。財源の内訳は、国庫支出金474万9千円、県支出金474万9千円、一般財源742万6千円です。

●児童会管理運営事業

放課後児童支援補助員報酬追加	163万9千円
金剛寺児童会空調設備等設置工事	176万8千円
留守家庭児童会運営事業補助金追加	1346万8千円
	ほか

こんな質問が出ました

Q 金剛寺小留守家庭児童会は定員超過で空き教室を使っていることだが、来年度は6年生が35人学級になると聞いている。他に阿品台西小と宮内小も空き教室を使っているとのことだが、教室の確保状況はどうか。

A 金剛寺小は現在40名で運営しているが、今後5%の増加を見込んでおり、余裕教室がないことから、多目的スペースをパーテーションで仕切って使用できるよう調整する。阿品台西小については新たに家庭科教室を使うこととなった。宮内小に関しては3部屋で今後も対応できる見込みである。

議員のQ & A

一般質問

一般質問とは？

議員が、市政全般に関して執行者（市長等）にその執行の状況や将来の方向、また住民生活に密接に関わる事項等について質問すること、あるいは政策を提言することをいいます。皆さんの生活に関わる大切な質問です。あなたが関心をもった質問はありますか？

質問議員 18名
質問 35項目

※質問・答弁要旨は質問した議員が書いたものですが、その後、広報広聴特別委員会において校正を行っています。その他の質問については、廿日市市議会ホームページで映像をご覧いただけます。



井上佐智子 議員

男女共同参画社会へ
女性応援メニューを



問

男女共同参画社会
実現のための女性
応援メニューについて

①女性応援の市として
PRできるので3月8
日の国際女性デーは水
族館と歴史民俗資料館
の入館料を無料として
はどうか。
②本市の女性管理職の
登用はどうか。
③本市の採用時の男女
比はどうか。

答

①無料化はできな
いが2施設は外国
からの観光客も多く、
国際女性の日のテーマ
に沿った展示やイベン
トの実施など啓発活動
を行いたい。
②本年4月の女性管理
職の割合は19.8%で目標
数値の20%を概ね達成
している。

③本年度は49人の採用
で女性24人、男性25人
であった。

会計年度任用職員の
待遇について

問

①勤務時間が15分
短いただけで退職金
をゼロにする自治体が
あると報道にあったが
本市はどうか。
②賃上げは正規職員と
同様に12月に賃上げ後、
4月に遡って支給して
いるか。

答

①退職手当を支給
しないためにパー
ト勤務にする考えはな
く、1日15分短い7時
間30分で通年任用して
いる例はない。
②令和5年4月に遡っ
て給与改定を行った。
令和6年度も同様にし
ている。



林 忠正 議員

旧耐震の木造住宅
まず耐震診断(無料)を



問

本市の第3期耐震
改修促進計画では、
住宅の耐震化率目標は
意識啓発や耐震診断・
耐震改修などの施策効
果により令和7年度末
93%を目指すとなつて
おり、今年度は6戸程
度の予算となつている。
この度の能登半島地震
を踏まえて問い合わせ
が多かったと聞してい
るが、木造住宅の耐震
化促進について市の考
えを問う。

答

能登半島地震発生
以降、多くの問い
合わせを頂いている。
令和5年度の事業は12
月末で募集を締め切つ
ていたが、耐震診断を
希望される方には、年
度末まで急遽受付対応
し、可能な限り実施し

た。

令和6年度当初より、
耐震化事業補助金（上
限100万円）に前払い及
び中間前払い制度を導
入し、工事代金の支払
時期に合わせて補助金
が活用できるよう、制
度の充実を図っており、
申込状況は順調である。
能登半島地震発生以降、
市民の意識が高まつて
いることから、この機
会を捉え、よりいっそ
う制度の周知と充実を
図るよう努める。

その他の質問

・民間組織「人口戦略会
議」の分析した地域の
持続可能性の報告書に
ついて
・中教審の教員確保に向
けた素案について



岡本 敏博 議員

廿日市市「子ども計画」の策定を早急に



問 本市は子どもが主役のまちはずかしい宣言をした。早急にも計画の策定を。

答 令和7年度中の計画策定を目指す。

子どもをターゲットにした都市拠点の整備を

問 ①子ども美術館の整備はどうか。

答 ①②シビックコア地区は子どもを中心とした賑わいのあるまちづくりを進めたい。集約再編候補のひとつ美術ギャラリーの検討にあたっては、芸術作品を見るだけでなく体験もできるようなスペースやメニューも検討したい。子ども図書館は豊かな読書環境で読

書の楽しさ、自ら考え判断できる力になり、くつろいで本を読んだり読み聞かせたりイベントを楽しめるスペースも検討したい。

保育士の更なる質の向上を

問 安定した経営を応援する新たな人材確保策を問う。

答 ①がんばる保育士応援金の復活と拡大は。②保育士の研修で更なる質の向上を。③特色のある保育活動の発信の強化を。

答 ①他市町の状況も調査、確認し慎重に検討する。②研修でやりがいや責任感の向上を図る。③効果的な情報発信に取り組む。



山田 武豊 議員

将来負担の縮減図れ



問 本市の起債残高は高止まり状態である。今後は扶助費、物件費の増加が見込まれ、将来に安定的な運営を行うには公債費縮減に取り組むべきでないか。

答 本市起債残高は、徐々に減少する見込みだが、扶助費、物件費の増加による対応が必要になり、公債費縮減を図る必要がある。今後は、基金を崩し借入抑制を図るなどして、公債費縮減に努めたい。

保育二一ス県内トップ事業支援の拡充図れ

問 本市の、個人市民税収入は全国平均より低く、世帯年収は高い。これは流入人口超過により、若い労働者と、共働き世帯が多

いことを意味する。また、昼夜間人口比率は県内14市で最も低いことから、本市は県内で保育二一スが最も高いまちであることが伺える。学童保育事業への支援拡充をどう考えるか。

答 留守家庭児童会の質向上を図るため、必要かつ効果的支援など、事業者の意見も聞きながら検討したい。

答 現在、業務委託の入札や見積徴収を所属ごとに行っているため、入札結果のデータ集約はできていない。よってオープンデータ化については、必要な事務量を勘案しつつ、他自治体の例を参考に検討したい。



梅田 洋一 議員

新規参入もしやすい入札参加資格制度とは



問 地元企業の受注機会も確保したうえで、新規参入障壁を下げて起業間もない、いわゆるスタートアップ企業も含めた幅広い民間活用を図るために、入札参加資格要件を厳しくする事前規制ではなく、事後監視・チェックの観点から、市全体の発注実績をオープンデータとして公開できないか。

答 現在、業務委託の入札や見積徴収を所属ごとに行っているため、入札結果のデータ集約はできていない。よってオープンデータ化については、必要な事務量を勘案しつつ、他自治体の例を参考に検討したい。

これからどうなる民間提案制度

問 令和2年度に初公募した本市の民間提案制度、『フリー型とした公募をテーマ型にする』などの当初見解であったが、今後の方向性は。

答 ソフト（工事や資材の伴わない）事業を含むフリー型の民間提案は、常時募集に切り替え、公民連携の窓口で一元的に受け付け、課題解決に向けて各担当課と連携し進めていきたい。

またテーマ型については、新たな財政負担が生じて、それを上回る効果が想定できる場合の取り扱いも考慮する必要性を感じている。



中島 康二 議員

ちゅーピーパークを核 にぎわい創出を



問 ①今年1月に本市と広島東洋カープ、

1工区は、令和8年度未供用開始を目指す。

中国新聞社が連携協定

を結び「ちゅーピーパ

ーク全体が廿日市市の

にぎわい創出の核とな

るよう、協議を重ねて

いきたい」とあるが、

スケジュール等を問う。

②同所の市道「熊ヶ浦

鯛ノ浦線」の工事は進

んでいるが、道路仕様

の変更や工期等を問う。

答 ①カープ大野練習

場と寮が「大野フ

アーム施設（仮称）」

として完成する令和11

年には、本市の賑わい

事業が展開できるよう、

三者で協議を重ねてい

きたい。

②歩道はカープをイメ

ージできる色の舗装に

するなどの対応を行う。



濱本 紀洋 議員

市道グランド線の 早期整備を



問 廿日市小学校前の

時期はいつ頃かとの質

市道グランド線の

整備については、未だ

に進捗状況が見えない。

地域の方は早くグラン

ド線が完成するのを待

ち望んでいる。道路の

詳細設計ができている

のなら整備方針などを

公開してもらえないか。

答 現在の道路幅員が

ら廿日市小学校側

に向け全幅員10mに拡

幅し、小学校側に3.5m

の歩道を設置すること

で歩車道を分離するほ

か、変形交差点を解消

し、より十字路に近づ

けた安全な交差点にす

る。

下榎浦橋付近への

歩道橋の設置について

問 下榎浦橋の安全対

策を実施する予定



向井 恵美 議員

食品ロス削減に 対する取り組みを



問 ①本市の家庭から

②食品ロス削減の意義

排出される食品ロ

ス量は、令和4年度で

1105トンである。

食品ロス削減で可燃コ

ミも減少する。積極的

に家庭系、事業系共に

削減施策が必要ではな

いか。

②食品ロスに関する条

例制定の考えはないか。

答 ①消費者庁を中心

に環境省、農林水

産省などと横断的な取

り組みを行っている。

本市は、食品ロス削減

意識を高め、行動様式

に働きかけるPR動画

を作成し、イベントを

活用した食品ロス削減

への取り組みを紹介。

賛同・実践する事業者

を食品ロス削減協力店

に指定し市民に紹介す

る。

②食品ロス削減の意義

と必要性の理解を深め

たいと考えており、現

時点では条例制定は考

えていない。

自治体ライドシェア

の導入について

問 過疎化や高齢化に

より路線バスやタ

クシー事業者などが撤

退し、地域住民の移動

が困難となった交通空

白地域に自治体ライ

ドシェアを導入する考

えはないか。

答 廿日市地域公共

交通計画に基づき

地域主体の生活交通に

対する支援や導入を進

めたいが、自治体ライ

ドシェアは先進地を参

考に検討したい。



佐々木由華 議員

子どもの想いの 反映について



問 子どもたちの想いや意見はどのように市政へ届けられ、反映されるのか。

①夏の楽しみであるちゅーピープール廃止により遊ぶ場所が減る子どもたちへ代替施設を設置する考えはないか。
②新機能都市開発事業は、まだ子どもたちの声を反映する機会があるのではないか。

③子育て世代の声のみならず、今後を担う子どもたちの意見や想いを直接聞き、まちづくりに生かすプロセスを検討することは可能か。

答 ①代替施設の設定は困難だが、未来を担う子どもたちに何が必要かという視点で事業検討等行う必要がある。

あると考える。

②市民が何度も訪れたくなる施設となるよう子どもたちの純粋な想いや広く利用者の意見を取り入れ、事業候補者と調整していく。

③子どもたちが考える未来のまちの姿や大切にしたいことの調査や、実現したい夢などをテーマとした会議で出された意見を把握し、反映していきたい。こうしたプロセスを通じて、廿日市の将来やまちづくりに興味関心を持ってもらい、郷土愛の醸成のきっかけにも繋がりたい。



吉屋 智晴 議員

福祉施策 さらなる充実を



問 ①はつかいち福祉ねっと登録団体の運営面での課題を把握しているか。

②就学前に発達障害の可能性を指摘された児童の保護者へ情報提供は十分か。

また、保護者同士が繋がる場の提供は可能か。

答 ①団体運営の課題を取り上げたことはないが、第四次障がい者計画策定において各団体から聴取し必要な支援策を検討する。
②発達障害に関する気付きや相談機関等を掲載したリーフレット「ポジティブライフガイド」を、健診時や保育園、小中学校等で配布し、多様な相談窓口を紹介していく。また、

産後ケアや子育て支援を考える中で、就学前の保護者交流の場の提供も考えていきたい。

アクセシブル ツーリズムの推進を

問 年齢、性別、国籍、障がい等に関係なく、誰もがどこへも行けるアクセシブルツーリズムを可能とするために、何が必要か。

答 バリアフリーの観点から「宮島安心ガイドマップ」や「宮島グルメマップ」を作成したが、個々の状況に寄り添ったきめ細やかなさらなる配慮も必要と考える。今年度から来年度にかけて策定する観光振興基本計画の中でも、論点として取り上げていく。



大畑 美紀 議員

介護制度の改善を



問 ①今年4月から訪問介護報酬が引き下げられた。訪問介護で利益を得ているのは一部であり、赤字とヘルパー不足で訪問介護から撤退する事業所もある。報酬引き下げは撤回すべきだが、本市の介護事業所の実態をどう捉えているか。

②介護現場の人材不足解消と処遇改善についてどのように考えているか。

答 ①訪問介護の全国組織から厚労省に追加支援策の要望が出されている。本市内の事業所からは、この度の報酬改定で経営的な影響が出ているとの情報は把握していない。
②今年度新たに、介護

職資格取得支援等補助金を開始。特に中山間地域など介護資源が脆弱な地域には留意が必要であり、佐伯・吉和・宮島地域内の事業所に新たに就職するための引越し費用の一部補助や、吉和・宮島地域に1年以上就労する介護職員に支援金交付を行っている。今年度から地域外の事業者が中山間地域等を訪問し介護サービスを行う場合、その経費の一部を補助する制度を開始した。

その他の質問

・学校給食無償化及び有機食材料利用促進策
・スポーツ施策及び子どもスポーツ機会の提供について



山下 竜太郎 議員

高齢化団地の まちづくり

まちづくり



問 ① 高齢化が進む団地では、コミュニティの活力低下や空き家増加の状況になりかねない。宮園でのまちづくりアンケートや意見交換会で出た課題にどう対応していくのか。

② 市民への「自助」「共助」の支援の具体策はあるか。

③ 団地への「公助」をどう進めるか。

答 ① 自治会の担い手不足、つながりの希薄化、交通網の存続、空き店舗活用など課題は各分野に渡っている。今後は関係部署が積極的に地域と関わり、地域課題解決や二ス充足に取り組み。

② 「協働のまちづくりブレイヤーハンドブック」を作成し、情報提供に努めたい。

③ 関係部署が一体となつて支援する。

ドラゴンフライズについて

問 広島ドラゴンフライズと本市が協定を結んで、どんな取り組みをしてきたか。また、今後どう応援していくのか。

答 小学校での選手によるバスケットボール教室、ドラフラベース公開練習見学会、公式戦無料招待、応援バスツアーなどを行った。また、Bリーグ年間王者を祝し、本庁や友和小学校に横断幕を設置した。今後も大切なパートナーとしてともに歩みたい。



坂本 和博 議員

定年年齢引き上げに伴う効果的な人財活用を



問 地方公務員法の一部改正に伴い、市職員の定年が現行の60歳から2年に1歳ずつ段階的に引き上げられる。総職員数に占める60歳以上の職員数が増加し、令和15年には60歳以上の職員の割合が15.5%（163人）と予測されている。

答 ① 40歳前後の職員数の割合が約24%で他の年齢層に比べて少ない。退職者が一定数発生している。

② 「マインドリセット」に関する研修開催またはスキリングに必要な時間を確保など、多様な働き方に対応するため、高齢者部分休業を導入している。提案の協働労働については、選択肢の一つとして検討する。

③ 人財が最大の経営資源で宝である。60歳以降も役職として引き続き任用できる特任用制度については、事業の継続性やミッションの内容等を鑑み、柔軟的に活用し適切な人事配置に努めていく。

① 本市職員構成と配置における課題は。

② シニア職員活用のための体制整備等は。

③ 役職定年の在り方は。



栗栖 俊泰 議員

消滅可能性任意団体へ適切な対応や支援を



問 地域を支えてきた組織や団体も、高齢化や人口減少により、担い手不足等により、衰退や解散の消滅危機を抱えている。具体的事例として3点問う。

① 自治会加入率低下の課題について、どのように認識しているか。

② 本市でもPTA解散の波が押し寄せているが、これまでの実績などをどう考えているか。

③ 共通課題として、事務・時間・金銭などの負担感がある。これらの解消には、財政的支援だけでなく、外部委託やDX活用などの助言も必要ではないか。

答 ① 地域住民に最も身近な町内会・自治会の加入率は、10年前から6%減少して約70%となっている。生活様式や社会変化に伴う地域への帰属意識の希薄化などによるものと考ええる。

② さまざまな活動を通じて、子どもたちの教育環境改善や、教職員との信頼関係構築に役立ってきたと認識。

③ 自治会などは、情報交換会の開催や専門家の派遣、アンケート調査なども行ってきた。核家族化や共働き、教職員の働き方などで状況が変わってきたPTAも含め、他地域の情報把握や事例紹介などの支援をしながら、主体性を尊重した持続可能な組織となるよう支援していきたい。

④ 地域住民に最も身近な町内会・自治会の加入率は、10年前から6%減少して約70%となっている。生活様式や社会変化に伴う地域への帰属意識の希薄化などによるものと考ええる。



大崎 勇一 議員

児童養護施設等退所者のフォローについて



問

児童養護施設等退所者のフォロー体制について以下の2点を問う。

①児童養護施設等退所者のフォローをしているのは、本庁内のどの部署か。

②①については、民間の力をもっと使うべきと思うがどうか。

答

①健康福祉部子育て応援室を窓口としており、家庭児童相談員が相談内容を聞き取りし、状況によって関係部署・機関と連携して対応を行っている。専従職員はいないが、家庭児童相談員7名及び母子父子自立相談員2名も対応を行うなど、支援体制を整えている。

②児童養護施設や母子

生活支援施設を退所した場合、入所していた施設がアフターケアとしてフォローを行うほか、広島県がNPO法人に委託している「退所児童等アフターケア事業所 カモミール」が支援を行っている。

市としては、引き続き子育て応援室を窓口にして施設退所者のフォローを行うとともに、入所していた施設や退所児童等、アフターケア事業所、その他の関係機関と連携を図りながら、それぞれの専門性を活かし、相談者に寄り添った支援を行いたい。

その他の質問

・長期欠席の児童・生徒に対する対応について



堀田 憲幸 議員

高齢者の生きがいや農地を守るためにも



問

厚生労働省は、国際的な衛生管理の手法「ハサップ」導入の義務化を始めた。中山間地域の農家では、食中毒菌汚染や異物混入等、危害要因、防止対策が必要となった。

これを受け家庭で手軽にできる漬け物など手を加えるものが朝市などで令和6年6月1日から販売できなくなり、高齢者の生き甲斐への影響や田畑の荒廃へと繋がる。

そこで次の点を問う。

①加工場として市民センターの調理室など使用できないか。

②施設に資金が必要、補助はつけられないか。

③食品衛生責任者が必要、対応はとれないか。

答

①②③市民センターの使用は、広く住民の利用に供する施設として条例を制定し、個々の設置目的に沿った事業を展開しており、漬物製造の許可基準を満たす施設に改修することは、生涯学習やまちづくり活動の支援を図る観点から難しいと考える。市の遊休施設などを共同加工施設として活用し、安心して漬物等製造を行える環境を整えることが効果的と考える。また、場所の問題など検討課題が考えられ出荷者の思いも伺いながら必要ない支援策について検討し、JAなど関係機関と連携を図りながら、取り組んでいく。



水野 善丈 議員

子育て支援のネットワークづくりに向けて



問

「子どもが主役のまちづくり宣言」をしたが、子どもを支える体制をどう構築していくのか。

答

今年度、子育てモニター制度の活用により保護者の具体的なニーズを把握し、子育て中の保護者同士の繋がりの場を増やすことを検討している。庁内で横断的なプロジェクトチームを立ち上げ、若者や子育て世代が働きやすい環境づくりにむけて、商工団体、企業や事業所などと連携し、働きやすい環境づくりを考えていく。

問

子育て世代が、主体的に活動できるようなプラットフォームづくりに取り組んで

はどうか。

答

当事者が親子で楽しめる企画を自身で開催し、保護者同士が楽しんで活動できる場をつくることも必要であると考えている。ネットワークを重視した活動について、市としてどのような投資ができるか、繋がりを支援できるかを、実際の子育て家庭のニーズを把握しながら検討していきたい。





高橋みさ子 議員

包ヶ浦自然公園整備について市民への説明を



問 包ヶ浦自然公園に 上質な宿泊施設を 誘致する計画に対し反 対運動が起こっている。 市の計画内容は情報不 足のため市民に正しく 理解されておらず、疑 念が生じている。そこ で次の点を問う。

- ① 自然環境・文化財は
守られるのか。
- ② 一般市民の利用はど
うなるのか。
- ③ 公園は閉園したが現
在の状況はどうか。

答 ① 宮島は全島が自 然公園法及び文化 財保護法の適用を受け、 さまざまな規制の下、 自然環境や文化財の保 護が図られている。現 存する樹木及び周辺に 自生する動植物の保護 に十分留意することが

求められており公募に
当たっては、必要な保
全をするよう求める。

② 公共ゾーンと宿泊施
設ゾーンに区分し、公
共ゾーンは市が所有管
理する。これまで同様
海水浴を始め、公園の
豊かな自然を満喫して
いただけるよう考えて
いる。宿泊施設ゾーン
においても、レストラ
ンやカフェ等の付帯施
設は一般利用も可能に
するよう求めていく。

③ 有料施設は利用停止
しているが、園地など
は利用制限していない。
管理センターに委託職
員1名が常駐し、園内
のパトロールや維持管
理を行っている。

その他の質問

・ 若手職員の退職

用語説明

① 民間提案制度 (P5)

多様化・複雑化していく行政課題に対応していくため、「市民サービス向上や業務効率化につな
がるもの」「独自の発想や工夫に基づく付加価値があるもの」「市の新たな財政負担や業務負担
を生じさせないもの」という原則のもと、民間事業者の主体的な提案を、入札ではなく随意契
約を前提として公募で受け付ける制度のこと。

② ラーケーション (P6)

学び (learning) と休暇 (vacation) とを組み合わせた造語で、公立学校に通う子どもが学校
を休み、保護者などとともに家庭や地域内外で探求の学びや体験・活動を自ら考え、企画実行
できる制度。

③ マインドリセット (P8)

心の状態をよい方向に変化させること。

④ リスキング (P8)

直訳は「学び直し」で、現在と異なる職務や新たな分野のスキルを獲得すること、又は獲得さ
せること。

⑤ ハサップ (HACCP) (P9)

Hazard (危害) Analysis (分析) Critical (重要) Control (管理・制御) Point (点) の頭
文字をとった言葉。食品の安全を確保するために、原材料の入荷から最終製品の出荷までの製
造工程におけるリスクを管理する衛生対策の手法。

<お詫びと訂正>

さくら81号12ページの「スフィア基準」の用語説明に間違いがありました。
お詫びし訂正いたします。

【誤】 男女比 3 : 1

【正】 男女比 1 : 3

議決結果

会期 令和6年6月6日～6月24日の19日間

令和6年第2回定例会の議案等のうち賛成・反対が分かれたものについて、各議員の賛否の状況をお知らせします。その他の議案等は、全会一致で可決・承認となりました。

議決日	種類	番号	事 件 名	議決結果	賛成(人)	反対(人)	1 佐々木田華	2 濱本 紀洋	3 坂本 和博	4 梅田 洋一	5 山崎 英治	6 山下竜太郎	7 吉屋 智晴	8 水野 善丈	9 向井 恵美	10 隅田 仁美	11 大崎 勇一	12 北野 久美	13 山口三成	14 枇杷木正伸	15 中島 康二	16 田中 憲次	17 広畑裕一郎	18 林 忠正	19 山田 武豊	20 大畑 美紀	21 井上佐智子	22 佐々木雄三	23 徳原 光治	24 高橋みさ子	25 栗栖 俊泰	26 堀田 憲幸	27 岡本 敏博	28 新田 茂美	
6月6日	報告	10	専決処分につき承認を求めることについて(廿日市市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	承認	26	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	
6月24日	議案	59	令和6年度廿日市市一般会計補正予算(第2号)	原案可決	26	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議長

[表示例] ○…賛成 ×…反対 欠…欠席 議長…議長職

討 論

議案第10号 国民健康保険税条例の一部を改正する条例(専決処分)

賛成討論

課税限度額のうち、後期高齢者支援分を2万円引き上げ、医療分・介護分も合わせ106万円になる。今年度は国保税が引き上げられたうえ、さらに賦課限度額も引き上げられることに反対。

賛成討論

上限を引き上げずに必要な額を賦課した場合、低所得層、中間所得層の負担が重くなる。地方税法改正に合わせた改正であり、適正な賦課を行うもので軽減策も取られている。

議案第59号令和6年度一般会計補正予算(第2号)

賛成討論

賛成討論

郡塚地区の開発は、新機能都市開発から続く一連の大型開発の一環で、環境への負荷が大きい。

賛成討論

堂河内広池山線道路整備や他の造成と併せ、効果的効率的な施工ができ、防災対策も取られる。

令和5年度廿日市市議会政務活動費収支報告総括表

(令和5年4月～令和6年3月)

(単位:円)

会 派	無会派の会	クラブ みらい	成蹊21	日本共産党 市 議 団	公明党	新政クラブ	はつかいち 紅 桜 会	合 計
所 属 議 員 数	5	4 → 5	5	1	3	8 → 9	1 → 0	28
交 付 額	1,800,000	1,470,000	1,800,000	360,000	1,080,000	2,880,000	330,000	9,720,000
会派異動に伴う調整額		150,000				300,000	△300,000	150,000
政務活動費項目別集計								
調査研究費	574,210	643,938	1,011,908	61,644	637,657	2,153,747	5,137	5,088,241
研 修 費	307,670	30,560	0	119,907	0	27,700	0	485,837
広 報 費	0	0	50,528	0	0	0	0	50,528
広 聴 費	0	0	0	0	0	0	0	0
要請・陳情費	0	0	0	0	0	0	0	0
会 議 費	0	0	0	0	0	0	0	0
資料作成費	9,220	27,560	101,283	19,626	6,790	39,829	0	204,308
資料購入費	4,510	26,512	75,669	133,397	0	150,710	0	390,798
人 件 費	0	0	0	0	0	0	0	0
事 務 所 費	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	895,610	728,570	1,239,388	334,574	644,447	2,371,986	5,137	6,219,712
会派議員負担分	0	0	0	0	0	0	0	0
会派議員負担分差引合計額	895,610	728,570	1,239,388	334,574	644,447	2,371,986	5,137	6,219,712
残余金返納額	904,390	891,430	560,612	25,426	435,553	808,014	24,863	3,650,288

※交付額を超える額は、各会派または議員個人の負担としている。

●環境産業常任委員会視察報告

本市が抱える環境、林業、農業における課題解決に向けて5月15～17日の日程で行政視察を行いました。

〈鹿児島県志布志市〉

・志布志市とユニ・チャームとが共同で取り組んでいる、「使用済み紙おむつの再生」について

※志布志市は焼却施設を有しておらず、すべてのごみを埋め立てていました。

最終処分場の長寿命化をはかるため、ゴミの分別、再商品化に取り組んでいます。

〈鹿児島県出水市〉

・森林の持続的な経営や管理、施業を自ら行い収入を得ている「自伐型林業」について

※兼業も可能で、起業時の初期投資も専業よりは少額で始められる利点があります。

〈福岡県うきは市〉

・うきは市有機農業実施計画について



鹿児島県出水市



福岡県うきは市

オーガニックビレッジを宣言し、土づくり、有機農業者支援、有機農産物の流通・加工・消費等に取り組んでいます。

●建設常任委員会視察報告

建設常任委員会では、5月13日（月）から15日（水）の2泊3日の行程で視察研修を行いました。新型コロナウイルス感染症拡大により、建設常任委員会としては改選後初めての視察となりました。視察初日に訪問したのは、「下水道処理施設等のストックマネジメントについて」をテーマとした愛知県名古屋市です。



名古屋市での視察終了後 説明員の方々と共に

名古屋市の下水道の歴史は100年を超えており、管路や処理施設の更新への取り組みについては国内屈指の先進地となります。

2日目は、「デマンド交通について」をテーマに長野県安曇野市を訪問しました。広大な複合扇状地の市域のため交通路線網の確保が難しく、独自の配車システムでデマンド交通を発展させた先進地です。本市でも一部地域で「デマンド交通」が導入されていますが、全市的展開を考える参考となりました。最終日は、茨城県境町の「自動運転バスについて」の視察を行いました。



試乗したフランス製のナビヤ・アルマ

全国的なパイオニアとして、完成度はかなり高いと感じましたが、本市の道路事情や区域の多様性を考えると、導入についてはまだまだ課題が多いと思われます。

環境産業常任委員会

「宮島包ヶ浦自然公園を守る会」を参考人招致

高付加価値宿泊施設誘致

市が計画している宮島包ヶ浦自然公園への高付加価値旅行者宿泊施設の誘致に対し、「宮島包ヶ浦自然公園を守る会」(以下「守る会」)から、誘致に反対する要望書が署名(1万3815筆)とともに議会に提出されたことを受け、(P15に関連記事)所管の環境産業常任委員会では審査に必要であることを理由に、参考人招致を行いました。守る会からは4人が参考人として出席し、要望内容を説明し、委員等への質問に答えました。

要望書の反対理由「抜粋」

1. 市民の共有財産を特定の事業者に専有させ、経済的に恵まれた旅行者だけのものにしようとしている。地元的生活・経済にも悪影響が懸念される。
2. 自然環境保護・保全の観点から活用せず甚大な自然破壊を招こうとしている。
3. 地元宮島の意見を聞くことなくしに結論ありきで計画を強行しようとしている。

質問&答弁(一部) Aは参考人

Q 署名用紙には「大規模開発」と書かれているが、甚大な環境破壊が行われると受け止められているのか。

A 建設工事が行われれば資材が持ち込まれ土も張られる。山を剥ぐような工事でもなく、今維持できている環境が維持できなくなるといことは甚大な影響と言える。

Q 17種の絶滅危惧種が生息しているということだが、汽水域は公共ゾーンに入れるので問題ないのでは。

A 汽水域を公共ゾーンに入れるだけではだめで、出口だけ守るのではなく、入口からの一連の流れを保存してほしい。

Q 施設建設によって世界遺産登録を取り消されるおそれがあるといわれるが、自然公園法や文化財保護法の規定の範囲内であればよいのでは。

A 法律違反でなければよい、という考え方でよいのだろうか。協議を重ねて着地点を見つけたい。

A 市がホテル誘致の方針を変えない限り、現状の協議会で妥協点を見つけるのは難しい。包ヶ浦に何が必要から始めるべきだ。

環境産業常任委員会は、参考人招致等の調査結果を踏まえ、市長に次のような申し入れを行いました。「抜粋」

1. 市民、宮島包ヶ浦自然公園を守る会などの団体に対して適宜、情報提供を行うとともに必要に応じて説明すること。

2. 宮島包ヶ浦活用検討協議会において十分な協議、議論を行い事業に取り組むこと。



議員全員協議会(6月17日)
宮島包ヶ浦自然公園に係る協議会の開催状況について

Q&A

Q 市の方針は変えないのか。それともゼロから話し合えるのか。

A 協議会の中で市の案は一つの場合であることを確認している。

Q 世界遺産登録に影響を与えるおそれのあるヘリポートの観光利用は、事業者決定後というのでは判断しかねる。

A 基本的に災害利用で、観光用でも可能。ある程度成案ができた段階でユネスコ等に確認する。

議員全員協議会(6月24日)

宮島包ヶ浦自然公園の利活用方針の策定等について

17日の協議を踏まえ、国内法を遵守している限り、世界遺産登録から外れることはないこと、包ヶ浦栈橋へ移転するヘリポートは救急搬送、物資運搬に加え、観光客の交通アクセス利用は可能(遊覧飛行は不可)であることなどの説明がありました。

Q&A

Q 交通アクセスというのはお客さんを運ぶということか。

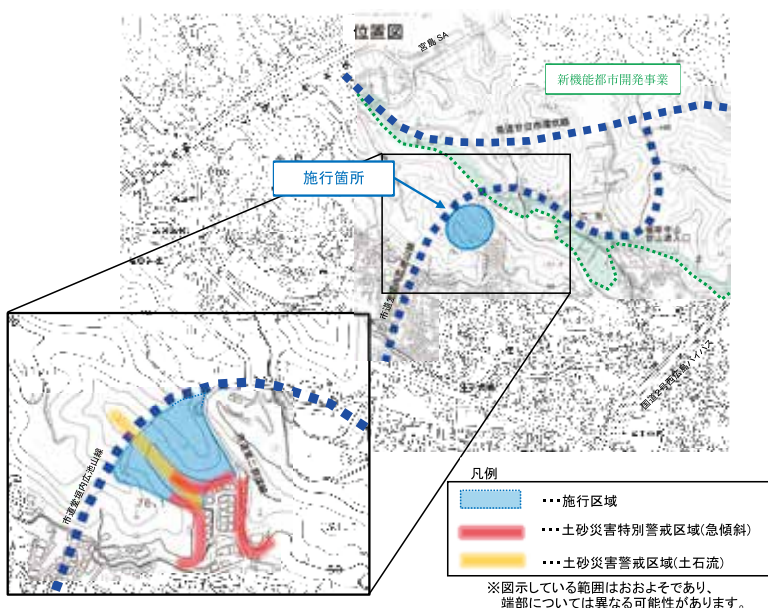
A 誰でも来ていただける駅のよなもの、フェリーも可能。

議員全員協議会

全議員に重要な取り組みの説明がありました

郡塚地区・事業用地の確保について

ピックアップで報告した、議案第63号「工事請負契約の締結について（堂垣内広池山線道路改良工事）」に連動し、隣接する土地への新たな事業用地確保方針が示されました。



この事業は、新機能都市開発事業や未来物流産業団地造成事業への需要に対して発生する、3 haの事業用地不足の一部を補つたためのもので、前出の堂垣内広池山線に隣接する郡塚地区の山林約2 haを取得し、新たに約1 haの事業用地を整備しようとするものです。

この事業の実施により、企業移転に伴う地域経済の活性化や、周辺の土砂災害特別警戒・警戒区域の一部解消が見込まれます。

未来物流産業団地の土地引き渡し時期と連動させるため、完成・引き渡しは令和10年度はじめとなる見込みです。また、用地取得費として2億4千万円（債務負担行為補正）などが一般会計補正予算（第2号）に計上され議決しました。

（関係討論P11参照）

佐伯総合スポーツ公園

多目的広場の整備について

佐伯総合スポーツ公園の陸上競技場が、幅広い年齢層によるさまざまな各種スポーツ競技の活動や、イベントの開催が可能となる「多目的広場」として令和7年度末の完成を目指して整備されます。



整備後は、サッカーコート2面（少用4面）や、軟式野球・ソフト

ボール場2面として使え、580人収容の一部屋根付き観客席も備えます。

主なQ&A

Q 年間のランニングコストをどう考えているか。

A 天然芝に比べ手入れのコストは低くなる。

廿日市市奨学金貸付制度の見直しについて

「こどもが主役のまち はつかいち宣言」における取り組みの一環として、より活用しやすい奨学金制度への見直しが行われます。

見直しの内容

- ①これまで認めていなかった他制度との併用が可能となる。
- ②貸付額がそれぞれ月額5千円から1万円の増額となる。
- ③返還期間を現行の10年以内から15年以内に延長する。
- ④収入基準が引き上げられ、現行より所得水準の高い世帯まで貸付可能となる。

9月定例会の提案・議決を経て、令和7年度（2月申請）開始予定。

議会の意思を国政へ

可決

地方財政の充実・強化に関する 意見書（要約）

1. 現行の水準にとどまらない、より積極的な地方財源の確保・充実をはかること。
2. 地方単独事業分も含めた、十分な社会保障経費の拡充をはかること。
3. 臨時財政対策債に頼らない、より自律的な地方財政の確立に取り組むこと。
4. 政府が減税政策を行う場合、地方財政に影響が出ないよう、特段の配慮を行うこと。
5. 地方創生推進費として確保されている1兆円については恒久的財源として位置づけること。
6. 職員の処遇改善や雇用確保が求められることから、財政需要を十分に満たすこと。
7. 自治体の自己決定権を尊重し、特別交付税の減額措置を廃止すること。
8. DX化に伴うシステム改修や事務負担の増大へは十分な財政支援を行うこと。
9. 地域公共交通について、一層の施策充実をはかること。

可決

さらなる少人数学級・教職員定数の改善 及び義務教育費国庫負担制度拡充を 求める意見書（要約）

1. 中学校での35人学級を早急に実施すること。また、さらなる学級編成標準の引き下げ等少人数学級について検討すること。
2. 学校の働き方改革・長時間労働是正を実現するため、加配教員の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善を推進すること。
3. 自治体で国の標準を下回る「学級編成基準の弾力的運用」の実施ができるよう加配の削減は行わないこと。
4. 教職員の処遇について、新規採用を持続的に確保し、専門性を発揮し意欲をもって働くことができるよう、改善に必要な財政措置を講じること。
5. 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、地方財政を確保したうえで義務教育費国庫負担制度の負担割合を引き上げること。

陳情・要望・請願

■総務常任委員会

「使用済核燃料中間貯蔵施設」の山口県上関町への誘致に反対することを求めることについて
※調査にとどめる。

■文教厚生常任委員会

安全・安心の医療・介護実現と国民のいのちと健康をまもるための陳情 ほか2件
※調査にとどめる。

■環境産業常任委員会

廿日市市が計画する、宮島包ヶ浦自然公園を活用した「高付加価値旅行者に対応した宿泊施設」誘致に反対する請願（要望書）
※調査（関連P13参照）にとどめる。

■建設常任委員会

道路舗装についての陳情
※執行部に一任する。

廿日市特別支援学校阿品台分校へ通えるバス路線の確保についての請願

※閉会中の継続審査とし、所管事務調査を実施する。

議会へ行こう!!

Let's go to City Council !!

傍聴案内

Start



入口は市役所本庁舎の
北側にあります♪



エレベーター又は
階段でお上がりください♪



委員会の傍聴は
2階へ移動



2階が委員会の傍聴受付です

2階の奥へ
移動

本会議傍聴

Goal



本会議の傍聴は53席あります



本会議の傍聴には
イヤホンでの傍聴
席が5席あります



3階が本会議の傍聴受付です

委員会傍聴

Goal



委員会傍聴は6席あります

※傍聴には事前予約は必要ありませんが、席数に限りがありますので、先着順となることをご了承ください。

令和6年度 廿日市市議会 第10回



議会報告会（意見交換会）

市民の皆さまに、より身近な議会を目指して実施している「議会報告会」を開催いたします。7月15日に、山崎本社みんなのあいプラザで「全体会」を行いました。8月は、次の日程・テーマにより各地域で行いますのでご案内をいたします。

議会の活動状況や地域課題等についての意見交換も行いますので、多くの市民の皆さまの参加をお待ちしています。

各地域の開催日程

< どの会場でもご参加いただけます。 >

開催日	地域	会場	開催時間	テーマ	担当委員会
8月7日(水)	大野	フジタスクエア まるくる大野	10:00 ～11:30	ゼロカーボンシティについて	環境産業
	廿日市	平良 市民センター	19:00 ～20:30	子育てしやすいまちづくり	文教厚生
	廿日市	阿品 市民センター	19:00 ～20:30	広島岩国道路の料金割引による 渋滞緩和施策社会実験について	建設
	宮島	e t t o 宮島交流館	19:00 ～20:30	ゼロカーボンパークについて	環境産業
8月8日(木)	佐伯	津田 市民センター	19:00 ～20:30	佐伯総合スポーツ公園の整備状況 と中山間地域の活性化について	総務
	吉和	吉和ふれあい 交流センター	19:00 ～20:30	子育てしやすいまちづくり	文教厚生
	大野	大野西 市民センター	19:00 ～20:30	おおのハートバスの再編について	建設
8月9日(金)	廿日市	宮園 市民センター	19:00 ～20:30	新機能都市開発推進事業と未来 物流産業団地造成事業について	総務

主 催：廿日市市議会 / お問い合わせ：廿日市市議会事務局 電話30-9211

キラリ! はつかいちの高校生

その34

廿日市高等学校

廿日市高校は、ニュージーランドにあるスポッツウッドカレッジと姉妹校提携を結んでいます。今年は4月に、現地の学校に3か月の短期留学をしていた5名の生徒が帰国し、また夏には、10日間*ファームステイをする生徒がニュージーランドを訪れる予定です。他にも、日本語を学習している現地の生徒さんとオンライン交流もしています。活動に参加すると、もっと海外の文化について知りたい、いろいろ



な国の人と話してみたいなど、どんどんやりたいことが増えていきます。

※ファームステイ：農家にホームステイ（宿泊）して、農業や酪農などを体験すること。

次回9月定例会（予定）

日	月	火	水	木	金	土
	9/2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
		本会議				
		(議案説明)	(一般質問)	(一般質問)	(一般質問)	
15	16	17	18	19	20	21
		委員会				
				(予備日)		
22	23	24	25	26	27	28
				本会議		
				(委員長報告等)		
29	30					

9：30開会（変更の場合があります）
本会議はインターネット中継（手話通訳の同時配信）を行っております。

本会議の視聴は、
パソコン・スマホが便利♪

動画配信

録画映像も公開しておりますので、
見逃した方もご覧になれます♪

ご意見をお聞かせください。



議会へのご意見はホームページの
問い合わせ・意見送信フォームを
ご利用ください。

子ども議会のお知らせ

今年も「子ども議会」が開催されます。インターネットのライブ配信も予定されています。

〈日時〉

令和6年8月24日(土)
9：00～12：10

議会に参加しよう。

議会に対して陳情等を提出することができます。
陳情とは、特定の事項について議会などに実状を訴え、適切な措置を要望することです。



広報広聴特別委員
徳原光治

今年はモン・サン＝ミッシェル市との観光友好都市提携15周年で、6月に訪問団を迎えいろいろな記念行事が行われました。
そして4月に本市の2都市目として、ハワイ郡との姉妹都市提携が行われました。
ハワイ郡とは、多くの廿日市市からの移民の

実績と商工会議所との交流やトライアスロン大会のきっかけづくりなどの交流の歴史があります。ぜひ、青少年の交流など早く市民間の交流に広げられると思います。本委員会も、広報誌「さくら」でしっかり交流の状況を皆さんに情報提供したいと思います。

廿日市市議会ホームページ

廿日市市議会

検索

目の不自由な人のため

- 音声読み上げのための「市議会広報さくら」テキスト版をホームページに掲載しています。
- 「市議会広報さくら」のデジタイズ、点訳本があります。
- 問い合わせ 社会福祉協議会 TEL20-0294



市議会広報は、植物油インキを使用しています。